



サイエンス・フロンティアつくば999 (SFT999) 開催のお知らせ

主催：つくば国際会議場自主事業組織委員会

開催日時：1999年11月17日（水）～19日（金）

開催場所：つくば国際会議場（茨城県つくば市竹園2-20-3）

テーマ：科学と技術の限界に挑む

ゼネラル・チェア：江崎玲於奈

公用語：日本語，英語（同時通訳あり）

登録料：一般20,000円/学生6,000円（9月30日までの申込分）

内容：各部会を代表する基調講演者による「オープニング・プレナリー」、6部会パラレルの「部会セッション」(①構造生物学部会②脳科学部会③農業科学部会④物質科学部会⑤地球科学部会⑥情報通信科学部会)およびテーマをつくばに絞った「つくばセッション」

〈地球科学部会プログラム〉

テーマ：自然と人間との共存に地球科学の果たす役割
部会長 石田 瑞穂（防災科学技術研究所）

オープニング・プレナリー：『大都市の地震防災のための科学と技術の連携』

金森博雄（カリフォルニア工科大学地震研究所）

部会セッション：司会 片山恒雄（防災科学技術研究所）；高橋 裕（世界水会議理事）

火山噴火予測における科学技術と社会的要請の接点

Christopher Newhall（米国地質調査所）

古地震調査と大地震の長期予測

佐竹健治（地質調査所）

豪雨の発生頻度の予測と限界

吉谷純一（土木研究所）

地殻活動のモデリングとシミュレーション

鷺谷 威（国土地理院）

自然変動と温暖化予測

野田 彰（気象研究所）

現時点の地震予知

石川有三（気象研究所）

コメント：米国における地震及び地震動予測

Jim Mori（京都大学）

天気予報から気候予測へ

杉 正人（気象研究所）

地震災害軽減技術としての強震動予測

藤原広行（防災科学技術研究所）

氾濫解析技術を用いた水害予測

末次忠司（土木研究所）

総合討論『近代社会と災害』（固体と流体の接点）

（片山恒雄，高橋 裕）

問合せ先：

サイエンス・フロンティアつくば999事務局

（株）アイシーエス企画内

〒102-8646

東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館

TEL：03-3263-6153

FAX：03-3263-7318

email：sft999@ics-inc.co.jp

http：//www.sft.gr.jp